

<令和7年度京都府立植物園マーケティング業務 公募型プロポーザル評価基準>

評価項目	評価内容		配点
全体の評価	提案内容的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	5点
		業務を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	5点
	提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。	5点
	業務への理解・知識	業務内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。	5点
提案項目① (マーケティング手法に基づいた広報・プロモーション)	提案内容は具体的かつ現実的であり、継続性のある内容となっているか。		5点
	既存の調査結果(R6京都府立植物園顧客分析調査)を活用し、マーケティングの手法による戦略的かつ具体的な提案がなされているか。		5点
	事業者が培ってきたノウハウに基づき、効果的な手法や媒体を活用した植物園の来園者数を増やす提案となっているか。		5点
	植物園と連携を密にし、植物園広報委員会において、園職員と一体的に広報・プロモーションが展開できるような提案となっているか。		10点
提案項目② (ターゲットを想定し、植物園に特化したブランディング)	広報・マーケティング関連事業について、「次の100年に向けた京都府立植物園像(R5.2策定)」等を踏まえた統一性のある内容であり、ブランディング化につながる内容となっているか。		5点
	植物園の従来事業に対し、既存の調査結果(R6京都府立植物園顧客分析調査)を踏まえたターゲット層への重点戦略など、来園者増につながる魅力的なブランディング提案がなされているか。		5点
	提案内容に民間企業ならではの独自性、特殊性がみられるか。		5点
提案項目③ (植物園を活用した自主事業)	提案内容に周辺地域の活性化や民間企業ならではの独自性、特殊性がみられるか。		2点
	自主事業の内容は実現性があり、得られた収益を本事業に還元できる内容となっているか。		3点
業務実施体制	人員	提案内容を実施できる人員を確保するとともに、委員会へ然るべき者を参加させることとしているか。	5点
	行程	各行程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか。	5点
小計			75点
業務実績	プレゼンテーション日から過去5年以内に、入場料等を徴収する常設の施設や団体等において広報アドバイザーやコンサルティングに類する経験があるか。	年間通じて実施した経験があり、来客増又は販売増の効果を上げている。	5点
		単発・短期の事業としてではなく、年間通じて実施した経験がある。	3点
		経験がある。	1点
府内企業	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること。	府内に本店がある。	5点
		府内に支店、営業所等がある。	3点
		上記以外で府内在住者を雇用している。	2点
		上記以外	0点
価格点	満点(15点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)		15点
小計			25点
計			100点